

2006年度決算説明資料

2007年 4月

 **三菱重工業株式会社**

<目次>

I . 2006年度決算実績

・決算実績サマリー(1)	4
・決算実績サマリー(2)	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	8
〈船舶・海洋〉	9
〈原動機〉	10
〈機械・鉄構〉	11
〈航空・宇宙〉	12
〈中量産品〉	13
〈その他〉	14
・[単独]2006年度決算実績サマリー	15
・貸借対照表	16
・キャッシュ・フロー,有利子負債	17
・補足資料(1)	18
・補足資料(2)	19

II . 2007年度業績見通し

・業績見通し サマリー	21
・業績見通し セグメント別	22

I . 2006年度実績

決算実績サマリー(1)

(単位:億円)

	'05年度	'06年度	増減
受注高	29,420	32,747	+3,326
売上高	27,921	30,685	+2,763
営業利益	709	1,089	+379
経常利益	503	830	+326
特別損益	20	6	△ 13
税引前当期純利益	523	837	+313
当期純利益	298	488	+190

決算実績サマリー(2)

受注高 ⇒ 対前年度3,326億円増加 (29,420億円→32,747億円)

- ・米国向けを中心とした風車の伸長や海外での火力発電プラントの商談も活発であった原動機部門、新造商船の受注が好調であった船舶・海洋部門で大きく増加したほか、民間輸送機が堅調に推移した航空・宇宙部門、海外でフォークリフトや過給機が好調であった中量産品部門で増加したことにより、機械・鉄構部門では減少したものの、全体での受注高は前年度を上回った。

売上高 ⇒ 対前年度2,763億円増加 (27,921億円→30,685億円)

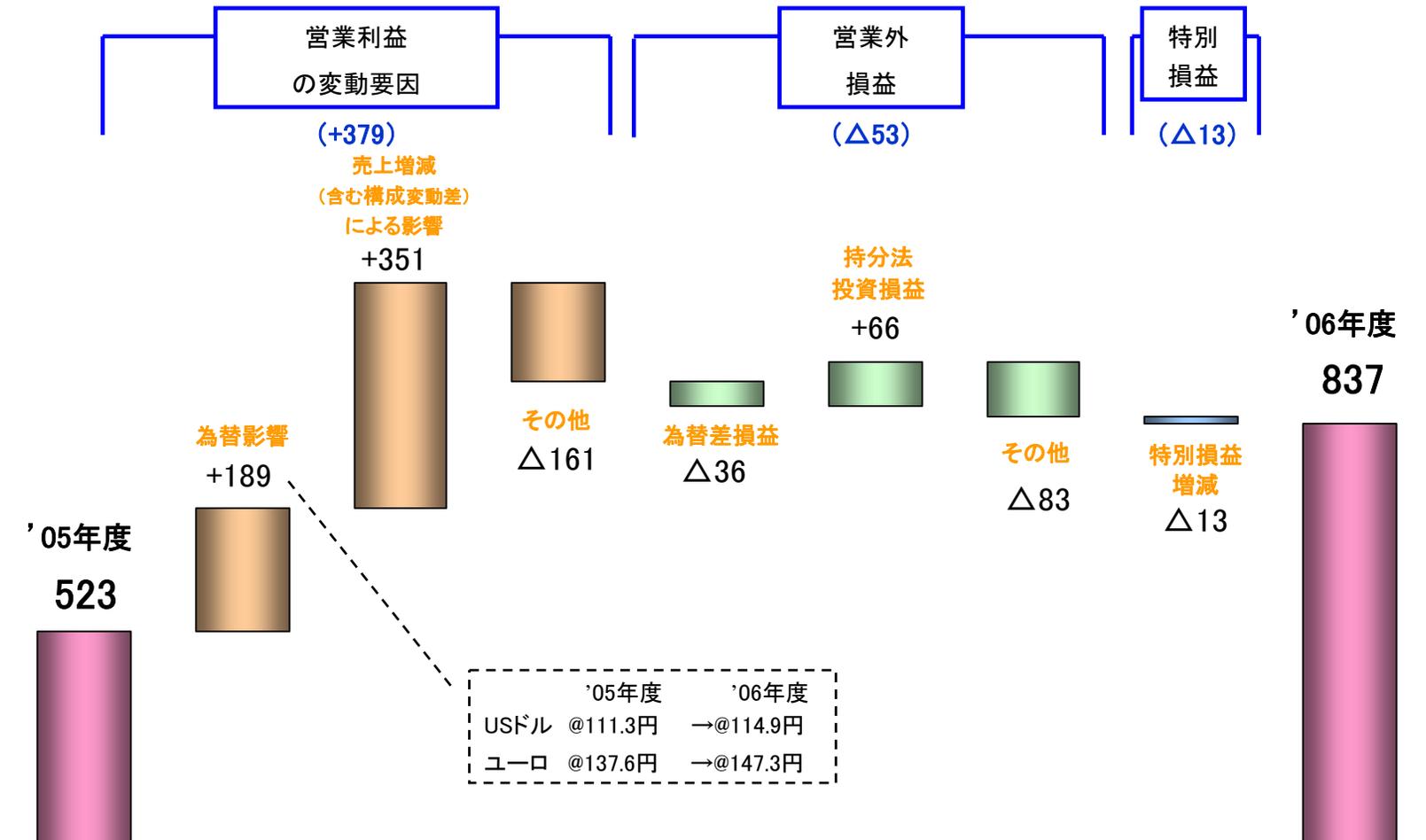
- ・近年の好調な受注状況を反映し、機械・鉄構部門を除く各部門で増加し、前年度を上回った。

純利益 ⇒ 対前年度190億円増加 (298億円→488億円)

- ・売上高が前年度に比べ増加したことに加え、為替レートが円安傾向で推移したこと、費用低減や生産効率の追求等の採算改善活動を推進したことにより、資材費上昇等の悪化要因を吸収して、前年度を上回る利益水準となった。

税引前利益増減要因

対前年度 313億円増加(523億円→837億円)



経常利益・特別損益

・経常利益（対前年度 +326億円（503億円→830億円））

（単位：億円）

		'05年度	'06年度	増減
営業利益		709	1,089	+379
	為替差損益	△ 93	△ 129	△ 36
	金融収支	△ 19	△ 48	△ 28
	持分法投資損益	20	86	+66
	その他	△ 112	△ 167	△ 54
営業外損益		△ 205	△ 258	△ 53
経常利益		503	830	+326

・特別損益（対前年度 △13億円（20億円→6億円））

（単位：億円）

		'05年度	'06年度	増減
	・固定資産売却益	136	97	△ 39
	・投資有価証券売却益	-	89	89
特別利益		136	186	+49
	・事業改善・再構築に係る特別対策費	△ 55	△ 107	△ 51
	・投資有価証券等評価損	-	△ 52	△ 52
	・退職年金給付率等改定	-	△ 20	△ 20
	・PCB廃棄物処理費用	△ 43	-	+43
	・役員退職慰労引当金繰入額	△ 17	-	+17
特別損失		△ 116	△ 180	△ 63
特別損益		20	6	△ 13

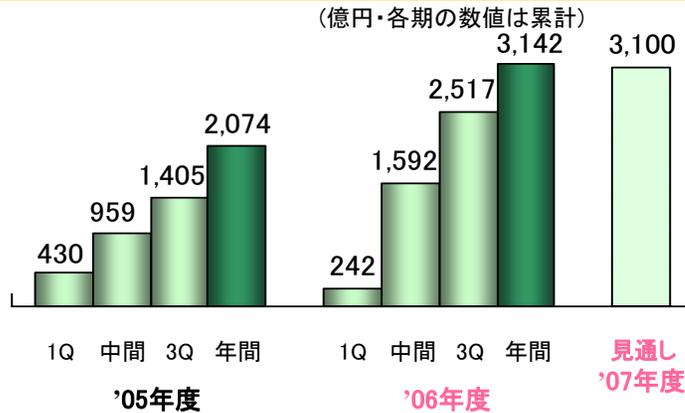
決算実績 セグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'05年度	'06年度	'05年度	'06年度	'05年度	'06年度	
船 舶 ・ 海 洋	2,074	3,142	2,226	2,471	△ 106	△ 53	
原 動 機	8,728	10,082	7,109	8,907	383	567	
機 械 ・ 鉄 構	5,158	4,690	5,387	5,116	23	29	
航 空 ・ 宇 宙	4,515	5,433	4,459	4,950	165	144	
中 量 産 品	汎 特	3,866	4,375	3,932	4,311	120	166
	冷 熱	1,910	1,974	1,921	1,985	2	32
	産 機	2,371	2,217	2,197	2,193	44	114
そ の 他	796	830	687	748	75	88	
合 計	29,420	32,747	27,921	30,685	709	1,089	

〈船舶・海洋〉

受注



受注高：対前年度 +1,068億円の増加

- ・新造船需要が高水準を維持し、市況が活況を呈するなか、当社が得意とするLNG船、LPG船等の高付加価値船を中心に幅広い船種について受注活動を展開。
- ・その結果、当年度は自動車運搬船8隻、LPG船6隻、コンテナ船5隻、LNG船2隻、フェリー1隻他計23隻を受注。

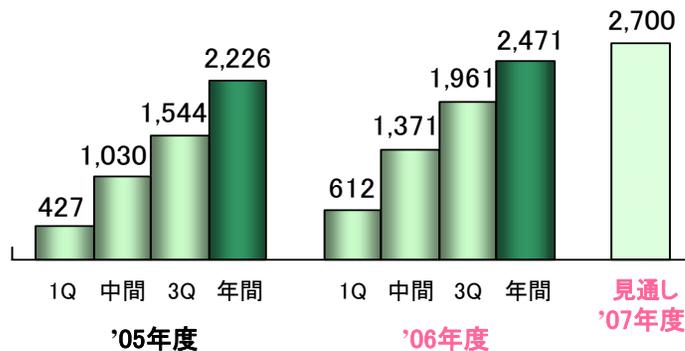
【受注隻数】

'05年度：19隻 (1Q:4隻 2Q:3隻 3Q:6隻 4Q:6隻)

'06年度：23隻 (1Q:2隻 2Q:10隻 3Q:7隻 4Q:4隻)

【契約残隻数】：61隻(内、LNG船 12隻)

売上

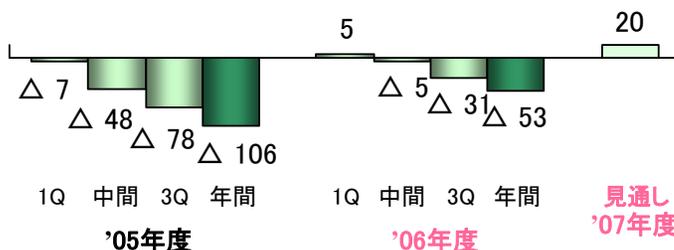


売上／損益：

対前年度 +244 / +52億円の増収・赤字幅縮小

- ・当年度の引渡しは自動車運搬船7隻、コンテナ船4隻、LNG船2隻、LPG船2隻他計21隻となり、前年度より増収。
- ・損益は、資材費高騰の影響を受けたものの、採算改善の進捗等により損失額は前年度より減少。

営業利益



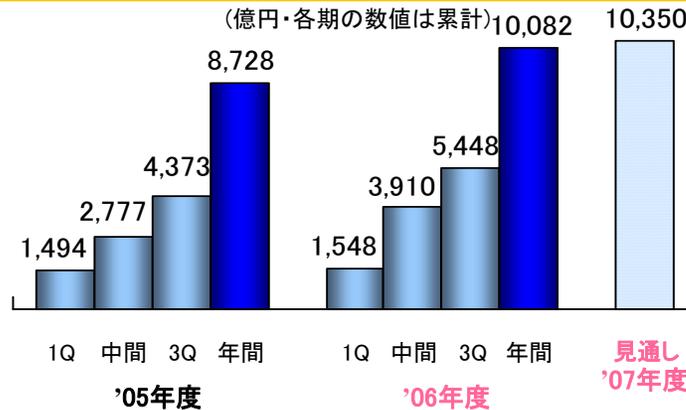
【引渡隻数】

'05：20隻 (1Q:2隻 2Q:5隻 3Q:4隻 4Q:9隻)

'06：21隻 (1Q:5隻 2Q:7隻 3Q:4隻 4Q:5隻)

〈原動機〉

受注



受注高：対前年度 +1,354億円の増加

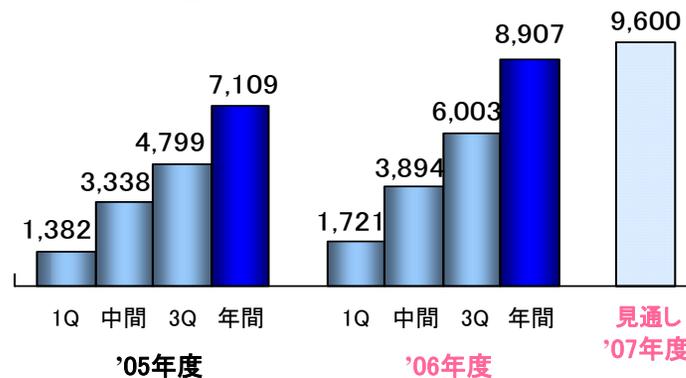
- ・海外向けガスタービンコンバインドサイクル火力発電プラントの受注が堅調であったことに加え、サウジアラビア向け大型発電・造水プラントを成約。
- ・自然エネルギーによる発電への関心の高まりから、米国向けを中心とした風車の受注も好調。

【ガスタービン契約残台数（単独）】

'05：1Q:70台 2Q:69台 3Q:72台 4Q:75台

'06：1Q:78台 2Q:71台 3Q:58台 4Q:60台

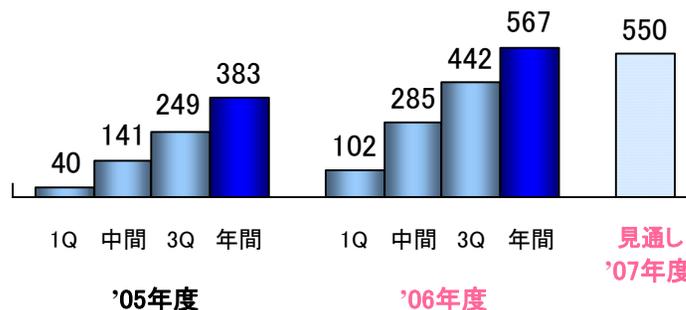
売上



売上／損益：対前年度 +1,798／+184億円の増収増益

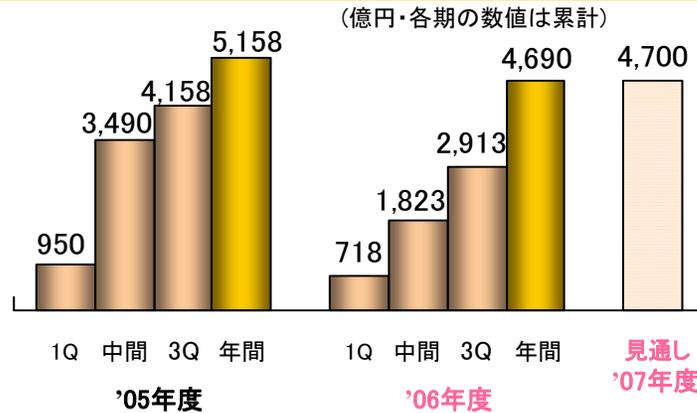
- ・近年の好調な受注状況を反映して、海外向け火力発電プラント工事等の売上が増加しており、増収増益。

営業利益



〈機械・鉄構〉

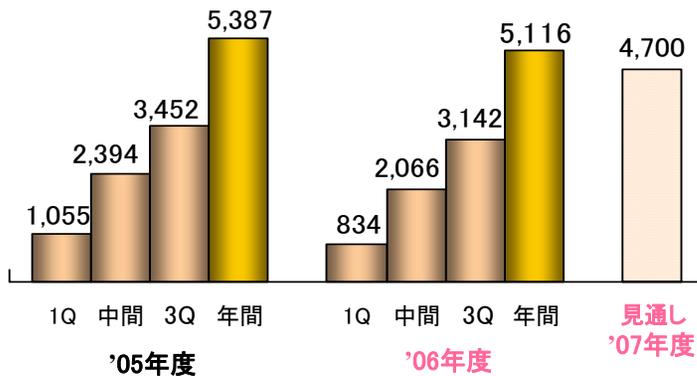
受注



受注高：対前年度 $\Delta 468$ 億円の減少

- ・海外でのプラント建設需要が高まるなか、プラント用風力機械（コンプレッサ）の受注が伸長する等の成果があったものの、海外向け交通システムや化学プラント等で相次いで大型案件を受注した前年度に比べ、今年度は減少。

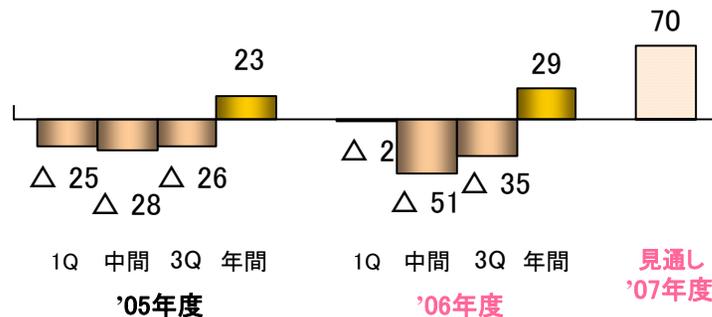
売上



売上／損益：対前年度 $\Delta 270$ / +5 億円の減収増益

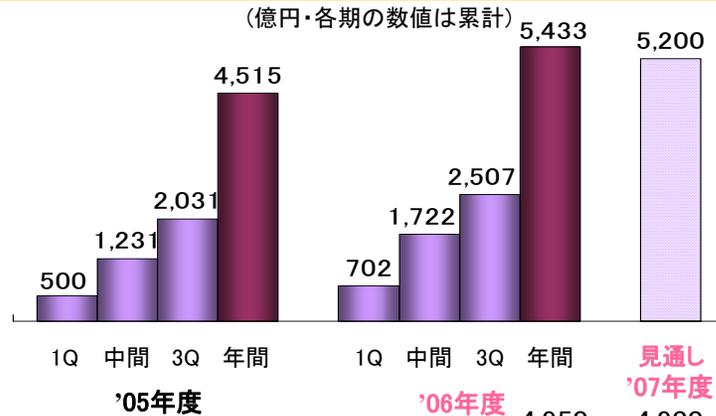
- ・売上規模が大きかった前年度に比べ、廃棄物処理装置や交通システム等で売上規模が減少したことにより、今年度は減収。
- ・損益は、一部の案件において不具合対策費用等が発生したものの、前年度を上回った。

営業利益



〈航空・宇宙〉

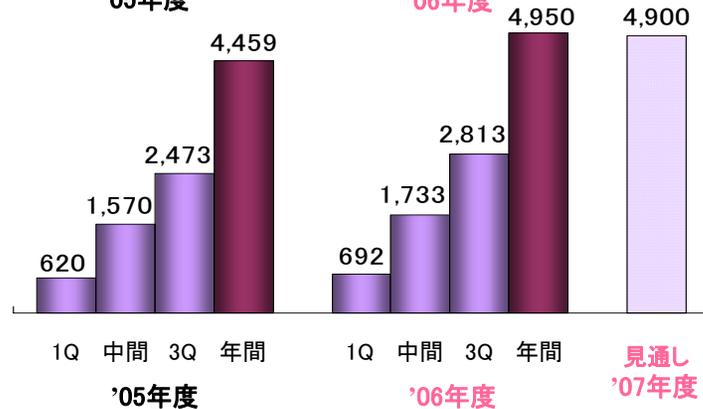
受注



受注高：対前年度 +918億円の増加

- ・航空機需要が堅調に推移するなかで、B777をはじめとする民間輸送機や民間輸送機用エンジン等が増加したことに加え、誘導飛しょう体等の防衛関連も増加したため、前年度を上回る受注高を確保。

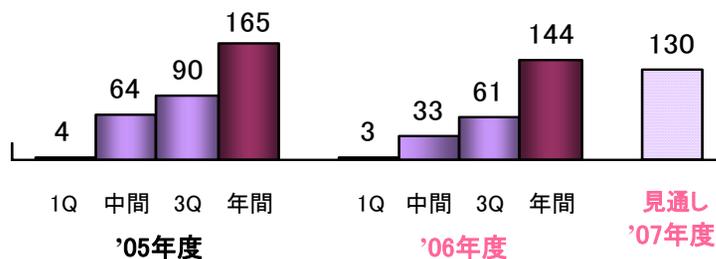
売上



売上／損益：対前年度 +490／△20億円の増収減益

- ・売上は、主に民間輸送機関連が増加したことにより、前年度を上回った。
- ・損益は、研究開発費の増加等により前年度に比べ減益。

営業利益



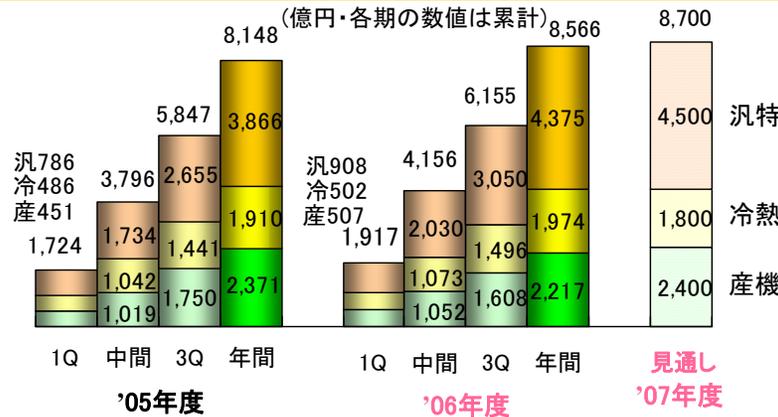
【B777 引渡機数】

'05: 49機(1Q:12機, 2Q:13機, 3Q:8機 4Q:16機)

'06: 75機(1Q:15機, 2Q:17機, 3Q:21機 4Q:22機)

〈中量産品〉

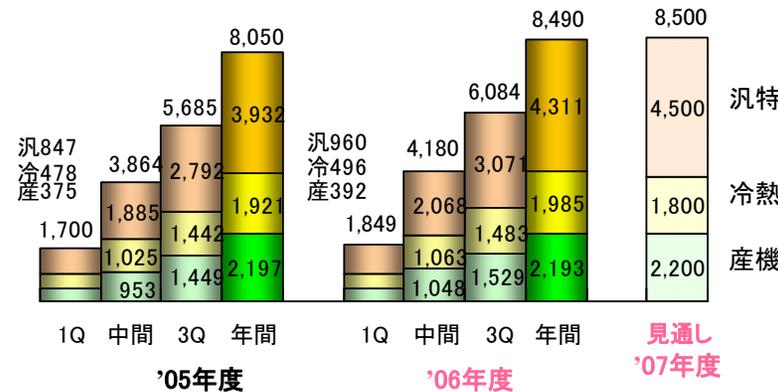
受注



受注高：対前年度+418億円の増加

- 汎特、冷熱では増加したものの、産機は前年度を下回った。
- ・汎特：欧米向けのフォークリフト、汎用エンジン、ターボチャージャを中心に増加。
 - ・冷熱：パッケージエアコン、ルームエアコンが欧州を中心に増加。
 - ・産機：商業用オフセット輪転機の大型案件を受注した前年度に比べて減少。

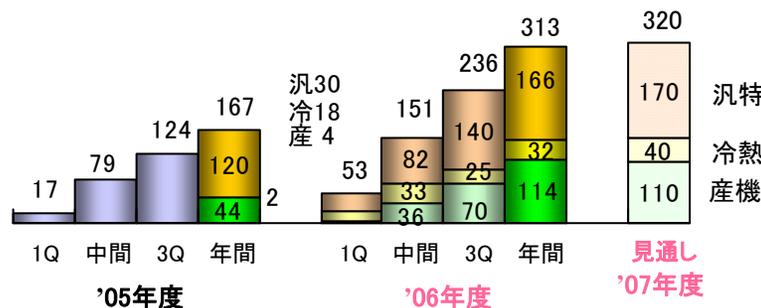
売上



売上／損益：対前年度 +439／+146億円の増収増益

- ・売上は汎特、冷熱では増加したが、産機ではほぼ横ばい。
- ・損益は増収効果や為替影響を中心として、汎特、冷熱、産機いずれも前年度より増加。

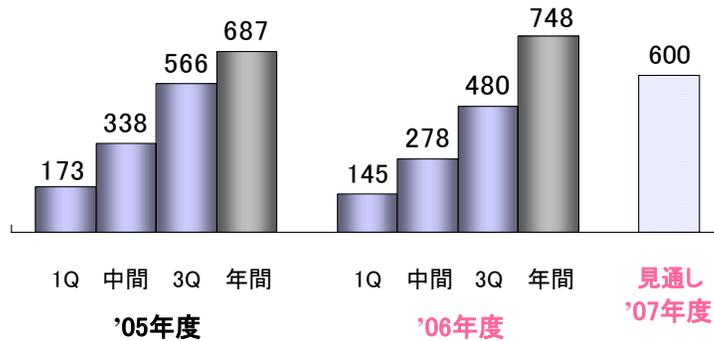
営業利益



〈その他〉

(億円・各期の数値は累計)

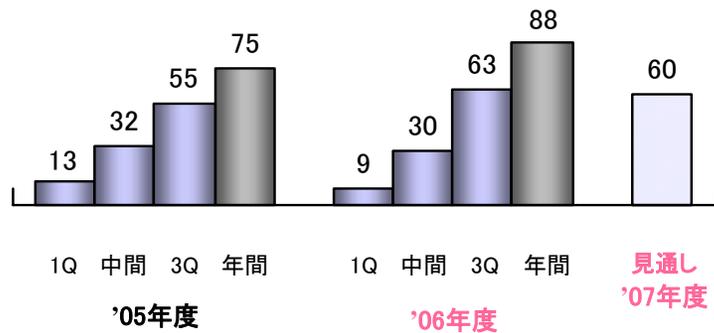
売上



・不動産・建設

・情報・通信サービス
他

営業利益



[単独]2006年度決算実績サマリー

(億円)

	'05年度	'06年度	増減
受注高	23,183	25,866	+2,683
売上高	22,067	24,266	+2,198
営業利益	382	716	+334
経常利益	324	574	+250
特別損益	29	16	△13
税引前利益	353	590	+237
当年度純利益	261	395	+134

貸借対照表

	'05年度末 ('06.3.31)	'06年度末 ('07.3.31)	増減
資産の部			
売上債権	10,974	11,667	+692
たな卸資産	9,715	10,485	+770
その他流動資産	4,745	5,720	+974
流動資産計	25,434	27,873	+2,438
固定資産計	15,036	16,045	+1,009
資産合計	40,471	43,918	+3,447
負債の部			
買入債務	6,696	7,465	+769
前受金	3,348	3,949	+600
その他流動負債	6,221	6,658	+437
流動負債計	16,266	18,074	+1,807
固定負債計	10,263	11,380	+1,116
負債合計	26,530	29,454	+2,923
純資産の部			
株主資本	11,827	12,089	+261
評価・換算差額等	1,934	2,190	+255
その他(少数株主持分他)	177	184	+6
純資産合計	13,940	14,464	+523
負債及び純資産合計	40,471	43,918	+3,447

(億円)

現金預金 +490 他

投資有価証券 +468 他

会社法施行等に伴い、'06年度以降、従来分けて表示していた「資本の部」及び「少数株主持分」を合わせて「純資産の部」として表示することとなった。

左表では'05年度末の数値を会社法施行後の表示に置き換えている。

キャッシュ・フロー, 有利子負債

キャッシュ・フロー

(億円)

	'05年度	'06年度	増減
営業CF	739	1,587	+847
投資CF	△ 1,040	△ 1,586	△ 545
フリーCF	△ 301	0	+302
財務CF	79	487	+407

有利子負債

(億円)

	'05年度末 (06.3.31)	'06年度末 (07.3.31)	増減
有利子負債	11,986	12,735	+749

'06年度の概要

- ・営業キャッシュ・フローは、税引前当年度利益が前年度から増加したこと等により、847億円増加の1,587億円となった。
- ・投資キャッシュ・フローは、民間航空機をはじめとした積極的な設備投資を反映し、前年度から545億円増加の1,586億円となった。
- ・この結果、フリー・キャッシュ・フローは0億円となった。(前年度からは302億円の増加)
- ・有利子負債は前年度から749億円増加。

補足資料(1)

1. 為替レート

(¥/US\$)

年度	'02年度		'03年度		'04年度		'05年度		'06年度	
	(中間)	(年度)								
売上計上平均レート	122.5	122.4	119.1	113.0	110.7	108.7	109.5	111.3	113.7	114.9
(参考)期末日レート	122.6	120.2	111.3	105.7	111.1	107.4	113.2	117.5	117.9	118.1

2. 研究開発費

(億円)

年度	'02年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度
研究開発費	1,094	995	1,240	1,007	1,063

3. 減価償却費・設備投資

(億円)

年度	'02年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度
減価償却費	970	998	991	1,008	1,067
設備投資	1,191	1,098	1,122	1,405	1,759

補足資料(2)

4. 人員

(人)

年度	'02年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度
(連結) 船舶・海洋	5,796	5,707	5,531	5,388	5,285
原動機	13,949	13,665	13,749	14,218	15,070
機械・鉄構	8,136	8,121	7,839	8,998	8,246
航空・宇宙	7,504	7,374	7,314	7,712	8,211
中量産品	17,346	16,203	16,154	16,930	17,032
その他	8,561	8,879	8,653	8,966	9,096
合計	61,292	59,949	59,240	62,212	62,940
(単独) 合計	35,530	34,396	33,500	32,627	32,552

5. 海外地域別売上高

(億円)

年度	'02年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度
(連結) 北米	2,712 (32%)	2,621 (29%)	2,655 (25%)	3,225 (26%)	3,718 (25%)
中南米	684 (8%)	951 (11%)	1,471 (14%)	1,085 (9%)	1,237 (9%)
アジア	2,127 (26%)	3,246 (36%)	4,168 (40%)	5,224 (42%)	4,374 (30%)
中東	555 (7%)	408 (5%)	281 (3%)	572 (5%)	2,578 (18%)
欧州	1,930 (23%)	1,196 (13%)	1,623 (15%)	1,828 (15%)	2,374 (16%)
その他	368 (4%)	502 (6%)	293 (3%)	322 (3%)	343 (2%)
合計	8,378 (100%)	8,926 (100%)	10,493 (100%)	12,259 (100%)	14,626 (100%)

・欧州は'04年度よりロシア・東欧を含む

Ⅱ. 2007年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通しサマリー

(単位:億円)

	'06年度 (実績)	'07年度 (見通し)
受注高	32,747	33,000
売上高	30,685	31,000
営業利益	1,089	1,150
経常利益	830	900
税引前利益	837	900
当年度純利益	488	540

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥112、1ユーロ=@¥150の前提
(未確定 10億ドル、2億ユーロ)

業績見通し セグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'06年度	'07年度 見通し	'06年度	'07年度 見通し	'06年度	'07年度 見通し	
船 舶 ・ 海 洋	3,142	3,100	2,471	2,700	△ 53	20	
原 動 機	10,082	10,350	8,907	9,600	567	550	
機 械 ・ 鉄 構	4,690	4,700	5,116	4,700	29	70	
航 空 ・ 宇 宙	5,433	5,200	4,950	4,900	144	130	
中 量 産 品	汎 特	4,375	4,500	4,311	4,500	166	170
	冷 熱	1,974	1,800	1,985	1,800	32	40
	産 機	2,217	2,400	2,193	2,200	114	110
そ の 他	830	950	748	600	88	60	
合 計	32,747	33,000	30,685	31,000	1,089	1,150	